**ロボット田植機仕様書**

この仕様書は、栃木県農業大学校（以下「甲」という。）が購入するロボット田植機を受注する者（以下「乙」という。）の業務について、必要な事項を定めるものである。

１　規格・性能等

(1) ロボット田植機の規格・性能等は、別紙のとおりとする。

２　納入条件等

(1) 納入は、令和8(2026)年２月13日（金）までの甲の開庁日とする。

(2) 納入に要する費用は、すべて乙が負担するものとする。

３　納入検査

(1) 納入品は、甲の検査を受け、合格したものでなければならない。

４　保証等

(1) 乙は、納入品について、甲に対し保証しなければならない。

(2) 保証期間は、製造メーカーが特に定めていない場合は２年間とする。

５　受注者の責務

(1) 乙は、甲に対し、納入品の操作方法等を説明しなければならない。

(2) 乙は、納入品に修理調整等の必要が生じ、甲の申請があった場合は、迅速に対応しなければならない。

６　その他

(1) 納入に要する費用は、入札書に記入する金額に含めること。

(2) この仕様書に定めのない事項であっても、甲が必要と認める軽微な事項については、乙は、契約金額の範囲内で実施するものとする。

(3) 本仕様書の解釈について疑義が生じた場合等不明な事項は、甲と乙が協議して決定するものとする。

別紙

ロボット田植機の規格・性能等

１　田植機に関する仕様

1. 植付条数は８条であること。
2. GNSS（Global Navigation Satellite System）を活用した自動運転機能を有すること。
3. GNSS信号の補正には、VRS（Virtual Reference Station）方式に対応したTOPCON製受信機を

使用可能であること。

1. GNSS補正情報は、RTK方式により提供されること。
2. 直進自動アシスト機能（田植機本体のみで機能すること）が搭載されていること。
3. 側条施肥機（粒状）を有すること。
4. 除草剤散布機（粒状）を有すること。
5. 箱施用剤散布機（粒）を有すること。
6. 高密度播種（乾籾播種量250g以上／箱）に対応した植付け機構を有すること。

（10）　前部ウエイト一式を装着していること

２　通信機器に関する仕様

1. VRS（Virtual Reference Station）方式に対応したTOPCON製受信機を有すること

３　その他

1. 本機の操作説明書を１部以上添付すること